



県民総参加の森づくりへのご協力を

平素は、県民の皆様には、兵庫県が進める「県民総参加の森づくり」にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染拡大が世界的に進み、社会活動に様々な影響が出ております。本年4月に発出された緊急事態宣言下で、県内でも各種行事やイベントが中止・延期される中、丹波篠山市で開催予定でありました、「ひょうご森のまつり2020」も、やむを得ず来年度に延期とさせていただきます。

先を見通しにくい状況が続いておりますが、一方で感染予防に有効な3密を避けた開放空間としての森林は、高齢化社会での健康志向の高まりと合わせ、一層の利活用が期待されており、多様な主体による森づくりへの参画が重要となります。

このような中、県では、森林の持つ公益的機能を高度に発揮する「豊かな森」を、県民総参加で守り、育てる取組として、「新ひょうごの森づくり」を推進しており、その中で、「多様な担い手による森づくり活動」を基本の一つに、森林ボランティアリーダーの養成や企業の森づくりの推進を展開しております。

これまでに、森林ボランティアは、1万人の維持を図りつつ、リーダー養成講座で905名を育成したほか、団体間の交流や情報交換などの人材育成を進めております。

また、県民の皆様から頂いた「緑の募金」を、森林ボランティアの皆さんへの活動支援、緑の少年団の育成、森林学習体験の充実などに活用させていただいております。

また、企業の森づくりの推進につきましても、社会貢献や社員研修の一環として、平成19年度の開始から令和元年度までの間に延べ39社、約2,000haの森林整備に取り組んでいただいております。

最近では、SDGs（2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」）の達成へ向け、里山林などでの森林保全活動を推進しようという目標を定められた複数の企業の方々との調整を随時進めています。

今後、ポストコロナ社会において、森林のある豊かな暮らしを未来につなぐ活動ができますよう、県は、兵庫県緑化推進協会と協力して、近年減少傾向の「緑の募金」活動や「企業の森づくり」の取組を積極的に進め、引き続き県民総参加の森林の整備、緑化の推進や普及啓発に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

兵庫県農政環境部農林水産局

豊かな森づくり課長 峯 陽治郎



森林ボランティア講座（基礎講義）



森林ボランティア講座（現地実習）



企業の森づくり活動

緑の募金へのご協力をお願いいたします。

緑の募金とは

森と緑は、二酸化炭素の吸収や水源のかん養などの多面的機能（下図）を通じ、私たちの暮らしに欠かせない恵みをもたらしてくれています。

その森と緑を守り、育てていく取組に緑の募金を活用させていただいています。

森林の多面的機能（イメージ）

※一般社団法人兵庫県治山林道協会のホームページから抜粋



令和元年度募金実績（一例：敬称略、五十音順）

このほかにも多くの方々から募金をいただいています。

【10万円以上】

川崎重工業(株)、関西防水管理事業協同組合、(株)神戸酒心館、(株)神戸ポートピアホテル、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、さくらケーシーエスボランティア基金、一般財団法人住吉霊園、ダイドードリンコ(株)、林(株)

【3万円以上10万円未満】

愛林興業(株)、ウメトク(株)、(株)関西スーパーマーケット、学校法人慈愛学園、日本ハムマーケティング(株)、ロータス兵庫(株)

※日本ハムマーケティング(株)様と(株)関西スーパーマーケット様は相互連携での募金です。

【市町緑化推進委員会単位】

〔1,000万円以上〕

姫路市

〔100万円以上1,000万円未満〕

赤穂市、小野市、加東市、香美町、宍粟市、たつの市、丹波篠山市、豊岡市、福崎町、三木市、養父市

募金の使いみち

令和元年度活用実績：46,499千円（事務的経費を含む）

皆様から寄せられた募金は、森林の多面的機能を高める森林整備活動をはじめ、緑あふれる地域づくりのため、次のように活用させていただいております。

森林ボランティア活動支援

森林ボランティア団体が実施する森林整備、地域緑化、指導者育成研修などへの支援です。



森林ボランティア安全研修

森林利活用情報整備支援

森林整備の重要性を普及啓発するための標識類設置・パンフレット作成などへの支援です。



ボランティア団体プロフィール集

森林学習体験支援

森林ボランティア団体や市町緑化推進委員会等が実施する森林環境学習などへの支援です。



小学生対象の森林学習

ふるさとの巨樹保存支援

地域住民に親しまれているシンボリックな巨樹・巨木の診断や治療への支援です。



神社の大ヒノキ樹勢回復処置

ひょうご森のまつり

森の大切さや森林整備の重要性をアピールするため、毎年秋に開催しています。



ひょうご森のまつり2019

地域の緑化活動支援

各市町緑化推進委員会の募金額の1/2を上限に、地域緑化の取組への支援を行っています。



駅前広場の花壇整備

緑の募金へのご協力をお願いいたします。

次の金融機関への振込みをお願いいたします。

郵便局：手数料不要の払込用紙をお送りしますので、当協会までご一報ください。
電話：078-341-4070

銀行：三井住友銀行 兵庫県庁出張所
普通 3198438
公益社団法人兵庫県緑化推進協会
（コウエキヤダソウジシヨウコケリヨウカシシヨウカイ）
※こちらは手数料がかかります。



令和元年度緑化作品コンクール
緑化ポスター 中学生の部1席
播磨町立播磨中学校 2年（応募時）
佐伯 和香さんの作品

「受け継ぐ緑のまこと みんなの笑顔」

令和元年度緑化作品コンクール
緑化標語 中学生の部1席
福岡町立福岡西中学校 2年（応募時）
松田 奈々さんの作品

緑の募金は「公益社団法人への寄附金」であり、法人税・所得税等の控除措置の対象です。

環境保全を目的とした企業様・団体様からの継続的な募金も心からお待ちしております。

令和元年度ひょうご森づくり活動賞受賞団体のご紹介

森林ボランティア部門 「よこおみち森もりの会」

令和元年度に、ひょうご森づくり活動賞（森林ボランティア部門）を受賞された「よこおみち森もりの会」を兵庫県緑化推進協会事務局からご紹介いたします。

同会は、神戸市須磨区横尾・友が丘の両地区の広葉樹林や竹林などをフィールドに、会員35名、年間80～90日で活動されている団体です。

「須磨アルプス」の一角、横尾山の遊歩道「横尾道」周辺の放置された森や緑地を整備し、地域の人たちの「癒しの場づくり」を行うことを目的に、平成21年（2009年）に設立されました。

その後、活動エリアや活動内容を拡充し、現在では、不要広葉樹の除去、繁茂する竹の伐採、枯れ松の伐倒、歩道の補修、県花ノジギクの栽培などに取

り組んでおられます。伐採した竹は、歩道の手すりとしての利用のほか、神戸大学の七夕祭りへの提供を行っておられます。

また、地元自治会、老人会、子ども会などが参加されるシイタケ栽培の体験イベントや、子どもたちを対象にした自然観察会の開催など、楽しみながら森を知ることができる活動にも注力されています。

これら、須磨ニュータウンの隣接森林の整備やその開放により、住民の方々の森への関心が高まっており、兵庫県が進める「県民総参加の森づくり」の一翼を担っていただいています。

今後は、①新入会員の確保、②整備技術の向上、③活動のノウハウの文書化と伝承などの取組も強化していかれる予定です。



広葉樹林の不要木伐倒



歩道の整備



しいたけの植菌作業



歩道の手すりの付け替え作業



自然観察会の開催

ひょうご森のまつり2020延期のお知らせ

令和2年11月14日に丹波篠山市で開催を予定していた「ひょうご森のまつり2020」は、主催者である兵庫県、丹波篠山市及び当協会等が協議した結果、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、来年度に延期することになりました。

延期後の日程が決まりましたら、ホームページ等でお知らせします。

皆様のご来場をお待ちしております。

ホームページリニューアルのお知らせ

令和2年9月26日、当協会のホームページをリニューアルしました。

主な変更点は次のとおりです。

- スマートフォンでも見やすくしました。
- 「SSL暗号化通信」を取り入れ、より安心してご覧いただけるようにしました。
- 企業の森づくりのページを整理・更新しました。
- 緑の募金にご協力いただいた企業・団体の紹介とリンク先を更新しました。

兵庫県緑化推進協会

検索

スマートフォンは



新しいURLは <https://hyogo-green.net/> です。

リンクを張っていただいている団体様、URLの変更をお願いいたします。